

# 諫早市教育委員会会議録

平成27年第11回（10月定例）

# 平成27年第11回（10月定例）教育委員会

- 1 日 時 平成27年10月28日（水） 14時00分～14時40分
- 2 場 所 諫早市役所 7階 会議室7-1
- 3 出席者 委員長 大石 竜基  
委 員 緒方 正親  
委 員 秀島 はるみ  
委 員 宮本 峻光  
教育長 平野 博
- 4 会議に出席した事務職員  
教育次長 石橋 直子  
教育総務課長 川本 正博  
学校教育課長 江口 武  
生涯学習課長 西尾 和弘
- 5 議題  
教育長の報告  
議案第26号 平成27年度諫早市教育委員会表彰受賞者の決定について

## 会議録署名人の指名

平野教育長と大石委員長を会議録署名人に指名

## 議事の非公開

議案第26号は個人情報が含まれているため非公開

## 会議録の承認

- 平成27年第10回（9月定例）教育委員会の会議録について  
質問・意見なし  
原案どおり可決

## 教育長等の報告の要旨

### 1 教育長の報告

#### ○諫早市小体連体育大会について

10月20日に秋空の晴天の下、小体連が開催された。昨年は借り上げバスの運転手の不祥事で揺れたが、今回はオーロラビジョンも市内企業の協賛により選手の所属、氏名のテロップ入りでの紹介がされるなど普段は使用できない大型画面での映像中継もあり、小学校6年生を中心とした競技会に子どもたちは全力で取り組み無事終了したところです。

#### ○九州都市教育長協議会沖縄大会について

10月15、16日に開催された、九州都市教育長協議会沖縄大会に参加した。

総会の後、文化庁世界文化遺産室長岡本氏からの世界文化遺産についての講演は、1975年の条約発効以来世界で現在1031件の文化遺産の登録があり、国別では歴史があるイタリア、スペイン、ドイツ、フランス、中国の順で多く、日本は9位であること。条約の目的は、遺産を損傷破壊の脅威から保護し、保存するための国際的な協力と援助の体制を確立することなどの説明があったところである。興味深いのはドイツにおいて地元の意向を優

先し登録を抹消した事例の紹介があり、「登録を絶対の判断」とする日本の考え方と異なる選択をなされたことも世界ではあると紹介されたことが興味深かった。

研究部会は学校教育部会に参加した。豊後高田市の河野教育長による事例発表を聴講した。豊後高田市は、土曜授業を全国に紹介し、教育による地方創生を進めている。幼稚園教育においては、給食、預かり保育及び保育バスを運行している。通学区域の弾力的運用を行っている。平成14年から「学びの21世紀塾を開講し、現在2740人が受講し、157人の指導陣で運営している（内82人が教員、市民75人）。将来難関大学を目指す者もいることから国語の特別講座を実施している。夏季冬季の特別講座も実施している。学校においては平成28年までに全校コミュニティスクールに指定予定である。今後はコミュニティスクールを進化させ、プロとして誇れる教職員、尊敬される教職員を育てることを強調された。

2市目の宇佐市の近藤教育長からは、「子どもたちに誇りと希望、そして夢を」と題して地域と密着した学校教育を考える発表がなされた。全小中学校において毎月第2土曜日に年間8回（4・5・8・3月除く）土曜授業を実施している。また中学生を豪州ゴールドコースト近くの内陸部に2分の1補助で20人英語力向上、国際化に向け派遣しているなどの発表を聴講したところである。

#### ○12月補正予算案件について

12月市議会が11月27日から予定されているが、現在補正予算計上に向けて準備をしているところである。今回計上予定の補正予算案件は、耐震補強の最終年度として森山西小等11校分で耐震補強工事に併せて老朽改修工事を行うもので全校とも次年度に繰り越すことになるが、これにより市内全小中学校の耐震補強工事は28年度をもって完了することになる。

併せて8月末の台風15号により被害を受けた高来西小学校屋内運動場の屋根の災害復旧工事についても11月初めに国の災害査定を受け計上する予定である。

#### ○まちづくり懇談会について

台風で延期されていたまちづくり懇談会が26日の小栗地区を最後に終了した。森山、飯盛及び小栗の3地区が2ヶ月遅れで開催された。教育委員会関係では世界文化遺産で長崎が注目されているが諫早市にはないのかという質問が飯盛であった。それに対し市長から世界レベルのものはないが、諫早市ではあるものの特性を生かしながら観光に結び付けたいとの答弁があったところであります。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

宇佐市が実施しているオーストラリアへの派遣期間はどれくらいか。

[教育長]

オーストラリアのゴールドコースト近くの内陸部で畜産業の農業体験を9日間で実施している。以前は中国に行っていたが、安全面の問題などを考慮して英語圏のオーストラリアに変更された。費用は一人31万円で、その内、市から15万円補助している。他市でも海外との交流を実施しているところがある。

2 教育次長の報告 なし

## 議 事 の 概 要

《教育総務課長の報告》

○諫早市教育委員会表彰式について

《学校教育課長の報告》

○社会科の副読本について

《非公開議事》

- 1 議案第26号 平成27年度諫早市教育委員会表彰受賞者の決定について

教育総務課長説明

削除

原案どおり可決

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6項の規定に基づき、宮本委員は、審議に参加したが、採決にあたっては退場を求め議決を行った。

## その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

14時40分閉会